

～平成29年度 開催実績

①西城中学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年5月23日(火)

10:40～14:30

(2) 対象者

庄原市立西城中学校

1年生26名, 2年生26名, 3年生36名

教師10名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流, がけ崩れ模型実験
- ・避難グッズの紹介
- ・防災マップの説明, 作成
- ・洪水をテーマにした防災教育
- ・庄原豪雨災害の概要

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員 5名

砂防ボランティア 4名



室内での講義



模型実験の様子

受講風景



防災マップの作成



避難グッズの紹介

【生徒からの感想】

- ・家の人に教えて, 災害に備えようと思った。
- ・自分の家からの避難経路を知ることができた。
- ・逃げる時に何を準備して, どこに逃げればいいのかわかって良かった。
- ・防災ボランティアの人と直接話げできた。避難のことを両親にも話そうと思った。

【先生からの感想】

- ・生徒たちは防災に向けて意識できた様子だった。災害の恐ろしさを感じることは大切だと思う。
- ・毎年の開催は防災意識を高めるためいいと思う。

～平成29年度 開催実績

②高野中学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年5月25日（木）

13:30～15:20

(2) 対象者

庄原市立高野中学校

1年生13名, 2年生14名, 3年生11名

教師7名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・防災マップの説明, 作成
- ・庄原豪雨災害の概要

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員 6名

砂防ボランティア 7名



室内での講義



受講風景



模型実験の様子



防災マップの作成

【生徒からの感想】

- ・土砂災害は、広島県でもたくさん被害があったことを知り、土砂災害が危険で怖いことだと分かった。
- ・今まで「自分の周りで土砂災害が起こるはずはない」と考えていたけど、いつ起こるかわからない身近な話だと感じた。
- ・土石流やがけ崩れの模型をみて分かりやすかった。

【先生からの感想】

- ・毎年受けることで土砂災害に対する意識を付けてもらいたい。
- ・身の回りの危険性を身近に実感できてたので良かった。
- ・防災マップを初めて見た生徒もおり、意義のある講義だった。
- ・模型を見て体験することで生徒もより興味がわいていた。

～平成29年度 開催実績 ③東小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年5月26日 (金)

9:35～10:20

(2) 対象者

庄原市立東小学校

4年生 27名 教員 1名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・庄原豪雨災害の概要

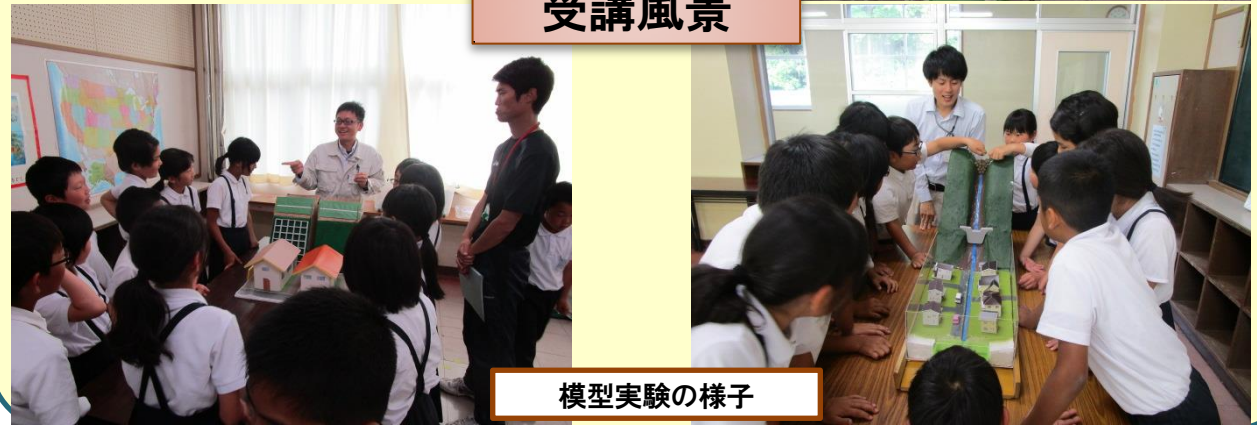
(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員5名



室内での講義



受講風景

模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・いつでも災害がおきてもいいように備えておこうと思った。
- ・家に帰ったら両親に避難について両親と話そうと思った。
- ・土砂災害には3種類あることが分かった。
- ・避難所にいけない時は、家にいた方がいい時もあることが分かってよかった。
- ・自分の家の周りは山だから気を付けようと思った。

【先生からの感想】

- ・4年生は土砂災害の話は初めてだったため、いい勉強になったと思う。

～平成29年度 開催実績 ④山内小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年5月29日(月)

14:05～15:40

(2) 対象者

庄原市立山内小学校

全校児童 58名 教員 10名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・防災マップの説明、作成
- ・庄原豪雨災害の概要

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員4名



室内での講義



受講風景



模型実験の様子



防災マップの作成

【児童からの感想】

- ・いつ災害が起こるかわからないから避難道具の準備をしておこうと思った。
- ・避難する道が危険かどうか確かめておこうと思った。
- ・家に帰ったら両親に話をして災害に備えようと思う。
- ・避難する場所を決めておこうと思った。

【先生からの感想】

- ・学校内で避難訓練などしているが、学校の外で災害が起きたときなどにも対応できるようになるための学習として防災出前講座は重要であると感じた。

～平成29年度 開催実績

⑤東城中学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年6月2日(金)

13:30～15:20

(2) 対象者

庄原市立東城中学校

1年生55名、教師6名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・防災マップの説明、作成
- ・庄原豪雨災害の概要

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員 5名

砂防ボランティア 5名



室内での講義



模型実験の様子

受講風景



防災マップの作成



【生徒からの感想】

- ・ 今日の話をもとに大人の人と協力して避難したい。
- ・ 災害を防ぐためには砂防工事が大事ということが分かった。
- ・ 土砂災害が起きやすい県が広島県だと分かった。
- ・ 模型のおかげで砂防が土砂災害をどう防ぐのか仕組みがわかって良かった。

【先生からの感想】

- ・ 生徒との会話や連絡ノートの中に災害や防災について出ており、防災意識がついたと実感した。
- ・ 砂防ボランティアの方を含め、多くの話をしてもらったことは生徒たちに影響を与えたと思う。
- ・ 防災についての知識を学び、自分の住んでいる場所・地域がどのような場所なのかについても知ることができてよかった。

～平成29年度 開催実績 ⑥峰田小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年6月8日(木)

10:45～11:30

(2) 対象者

庄原市立峰田小学校

全校児童53名 教員9名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・防災マップの説明、作成

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員5名



室内での講義



受講風景

模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・5年生の時にも学んだが、思い出したことで、新しく知ることがたくさんあったからよかった。
- ・土砂災害の他にも津波のことも勉強したくなった。
- ・避難する方法や砂防工事を知れて勉強になった。
- ・この勉強で改めて命の大切さがわかった。自分の命は自分で守ろうと思った。

【先生からの感想】

- ・模型がとてもわかりやすかった。
- ・児童たちが避難の方法や準備物の話をしていた。

～平成29年度 開催実績 ⑦西城小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年6月23日（金）

13:30～15:30

(2) 対象者

庄原市立西城小学校

5年生 18名 教員 2名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・庄原豪雨災害の概要
- ・現場見学

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員6名



室内での講義



模型実験の様子



砂防堰堤 現場見学



【児童からの感想】

- ・模型があって土砂災害のことについてよく分かった。家で防災マップを見て土砂災害などから身を守ろうと思う。
- ・砂防堰堤を近くで見てとても楽しかった。なんのために砂防工事をするのかが分かった。
- ・

【先生からの感想】

- ・実際に現場を見て砂防堰堤の迫力を強く感じる事ができたと思う。
- ・児童が防災について考える良い機会になった。現場見学もできて良い経験だったと思う。
- ・児童が大雨が降ったときに、砂防や土砂災害のことを気にかけるようになっていた。

～平成29年度 開催実績 ⑧小奴可小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年9月25日 (月)

14:00～15:35

(2) 対象者

庄原市立小奴可小学校

全校児童 43名 教員 4名

(3) 講座内容

- ・土砂災害をテーマにした防災教育
- ・土石流、がけ崩れ模型実験
- ・防災マップの説明・作成

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員4名



室内での講義



受講風景

防災マップの作成

【児童からの感想】

- ・避難方法を理解することができた。
- ・災害の発生は他人ごとではないため、対策をしっかりする必要があると思った。
- ・避難場所への方法が理解できたので、家族に教えたい。

【先生からの感想】

- ・児童たちで防災マップに自宅を示して避難経路を考えるのはいいと思った。
- ・土砂災害に対して安心しきっている所があるため、意識を持たせるためにも講座を毎年行い、防災知識を身に付けることが大事だと思う。

～平成29年度 開催実績 ⑨永末小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成29年11月28日 (火)

14:00～15:35

(2) 対象者

庄原市立永末小学校

3・4年生16名 教員1名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原豪雨災害の概要

土石流模型実験

防災マップの説明・作成

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員4名



室内での講義



受講風景



模型実験の様子



防災マップの作成

【児童からの感想】

- ・ 防災マップによって危険箇所が分かった。
- ・ 広島県が日本で一番土砂災害の危険が多いのが分かった。
- ・ 土石流が速いことがわかったから、逃げる時に気を付けようと思った。
- ・ 避難場所を覚えておいていざという時に避難できるようにしたい。

【先生からの感想】

- ・ 来年度も講座を行ってほしい。

～平成29年度 開催実績 ⑩比和小学校～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

(1) 日時

平成30年2月28日（水）

14:00～15:35

(2) 対象者

庄原市立比和小学校

5・6年生19名 教員3名

(3) 講座内容

土砂災害をテーマにした防災教育

庄原豪雨災害の概要

土石流模型実験

(4) 説明者

北部建設事務所庄原支所

土木課職員4名



室内での講義



受講風景



室内での講義



模型実験の様子

【児童からの感想】

- ・ 模型実験をして法枠や擁壁があると無いとでは全然違うことがよく分かった。
- ・ 砂防えん堤や擁壁があっても安心できないことがわかったので、安全な所へ避難しようと思った。
- ・ 家に帰ったら防災マップを確認しようと思う。

【先生からの感想】

- ・ 児童たちは講座の内容をよく理解しているようだった。
- ・ 模型実験に大変興味を示していた。